

## 全校集会 学校長の話（2026年2月24日）

- みなさん、おはようございます。最初に3年生の話をしします。卒業式は3月13日です。3年生がこの学校に登校する日は、数えてあと14日になりました。ここで、3年生の学年目標がとても面白いので紹介します
  
- 「あかん！卒業してまう！」です。
  
- 1・2年生に聞きます。これ、どういう意味だと思いますか。「卒業が近い」というだけなら、わざわざこういう言い方はしません。私は、この言葉には3年生の本音が出ていると思っています。たぶん3年生は、今、少し不思議な気持ちになっているはずですよ。
  
- 毎日通ってきた校舎で、いつも通りチャイムが鳴って、いつも通り教室に入って、いつも通り友だちがいて、笑って、授業を受けている。でもその「いつも通り」が、あと14回しかない。そう気づいた瞬間から、急に胸がざわつくんです。「卒業したら、次はそれぞれ別の場所に行く。」頭では分かっているのに、心が追いつかない。昼休みに集まっていたあの場所も、何気なく交わしていた会話も、くだらないことで笑っていた時間も、終わってしまう。しかも、終わる日は決まっています、止められない。だから「あかん！卒業してまう！」なんだと思います。
  
- 本当は、卒業が嫌だと言いたいわけではない。ただ、「このメンバーで、この教室で過ごす最後が、思ったより早く来てしまった」という、その寂しさと焦りが、そのまま言葉になっている。私はそう推理しています。
  
- だからこそ、3年生に伝えます。残り14日は、短いですよ。短いからこそ、「何を大事にするか」を決めて過ごしてほしいと思います。授業は授業でやる。行事や係は責任をもってやる。そのうえで、言うべきことを言って卒業してほしいです。ありがとう、ごめん、助かった。そういう言葉を、面と向かって言える人になってほしいと思います。
  
- そして1・2年生です。この目標を「おもしろいな」で終わらせないでください。3年生が卒業すると、学校の中心はみなさんに移ります。3年生が残り14日で見せる姿は、来年度の学校の基準になります。その基準を受け取って、自分たちのものにしていってください。
  
- 次に体調の話です。2年生は先週、インフルエンザBで本当に大変でした。1年生も3年生も、体調を崩している人がいます。しんどいのに無理をして登校して、周りに広げるのはよくありませんね。学校は「来ること」より「広げないこと」を優先します。発熱や強いせき、だるさがあるときは、無理をしないでください。休む判断をしてください。